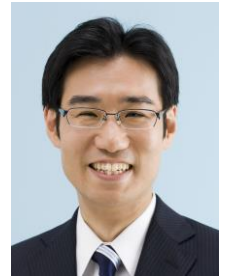


清水ひろし



第 45 号

民主党・市民の会

からの手紙

文教・子育て特集

荒川区議会議員の清水啓史です。2 期目の現在は文教・子育て支援委員会に所属し、教育や保育分野に取り組んでいます。昨年度は全ての区立小中学校を訪問し、学力 1 位の秋田県の学校視察も行いました。教育・子育て分野における議会質疑の一部を報告致します。今後も議員として、父として、子どもたちのために活動を続けて参ります。

今日の数字？

24 校



本会議にて質問

学校トイレの洋式化整備を求める

質問 トイレの洋式化率はふれあい館 78%、幼稚園 86%、保育園は 100%となっている。対して学校は小学校 44%、中学校 52%という状況にある。とりわけ小学校では比率 30%未満の学校が全 24 校の 1/3 ある。区施設との比較、子どもの成長過程、あわせて災害時の避難所となる視点も含め、洋式化を計画立てて進めることが必要ではないか。

答弁 策定中の中長期修繕計画、学校全体の改善計画の中でトイレの補修等についても積極的に改修を進め、洋式化を図っていく。



「にこにこスクール」の整備を要望

質問 放課後の子どもたちの居場所づくりである「にこにこスクール」は、24 小学校のうち 6 校のみでの実施となっている（平成 22 年度時）。学童クラブの子どもたちや保護者にもきちんと対応したうえで、同じ行政サービスを等しく受けられるよう速やかに整備していくことが必要ではないか。

答弁 課題について学校・教育委員会と協議を行い、できるだけ早く全校実施をしていく。

改善結果 現在は 14 校で実施。来年度には新たに 3 校で開始し、平成 28 年度には全校実施の予定。なお、来年度は 5 か所にて学童クラブとにこにこスクール一体運営となる「総合プラン」の試行実施を行う。

ボール遊びの出来る場の確保について

質問 都の調査によると子どもたちの投力は低下している。千代田区ではボール遊びが出来る場を確保するために条例を定めた。現在、ボール遊びをする場がほとんどない区内の状況について見解を伺う。

答弁 ボール遊びの出来る場を確保していきたい。近隣への理解や利用方法など解決していく。

改善結果 来年 3 月、三河島駅線路沿いに囲いを設置し、ボール遊びが出来るようになります。

お子さんの防災頭巾は大丈夫？

国民生活センターは、防災頭巾全ての銘柄で「防災」「難燃」と表示はされているものの、焼失してしまう製品があると情報提供し、(財)日本防災協会の認定が目安になると指摘している。(詳細及び燃焼実験動画は、同センターの HP をご覧下さい。)

質問 区民へ情報を伝えるべきではないか？

答弁 (区民生活部長) 児童・生徒の安全確保のため、所管部と連絡をとって万全を期していく。

(教育長) 子供の命を守るため、燃えない防災頭巾がそろよう体制を組んでいく。

小1プロブレム対策 小学校体験教室実施など保幼小の連携を要請

幼稚園・保育園から小学生への移行がスムーズに出来るための取組みについて質問をした。

質問 幼稚園・保育園の年長児を対象とした「小学校体験教室」を行ってはどうか

答弁 入学前に小学校の環境に慣れる機会を設定することは有効であるとする。授業形式の場面を設けることについて検討して参りたい。

質問 所管が異なる(*) 保育園での教育・生活について、成長段階に応じて体系立てた指針を教育委員会と一緒に作成していく必要があるのではないか。

答弁 保育園における幼児教育のあり方について検討し、26年度には指針を策定していく。

質問 荒川区学校教育ビジョンには「幼稚園・保育園と小学校の連携の推進」と位置付けされている。しかし、その実施計画である推進プランには「幼・小の円滑な接続」のみで保育園の記載がない。整合性がないのではないか。

答弁 次期推進プランには記載をする。現プランの中でも保幼小の連携を進めていく。

(*) 幼稚園と小学校は同じ教育委員会所管だが、保育園は子育て支援部の所管となっている。

ロタウイルスワクチン接種助成を求める

質問 ロタウイルスワクチンが平成23年11月から任意接種として始まった。毎年約80万人の乳幼児が感染をし、WHOでは定期接種を推奨している。費用は約3万円だが、接種助成を行う自治体もある。区としても子どもの健康、子育て世帯を応援する視点から助成を検討してはどうか。



答弁 国も定期接種化について効果検証に着手することを決めた。その動向も見きわめたい。



委員会にて質疑

保育園における健診の充実

質問 幼稚園と保育園では健診項目が異なる。幼稚園の眼科健診では約1割の児童が異常ありと診断されている。保育園では内科、歯科のみであるが、幼稚園同様に眼科、視力、耳鼻等の健診を行っていくべきではないか。

答弁 保育園も幼稚園同様になされるべきだと考える。園長会・医師会と協議していく。



改善結果 今年度から保育園においても4歳児の眼科健診を実施

今日の数字? 24校 : 荒川区立の小学校数。最も古い学校は第一日暮里小学校で、創立は明治18年。最も新しい学校は平成22年創立の汐入東小学校。なお、区立中学校は10校、私立中学校は開成と北豊島の2校。

清水啓史 (39歳 昭和50(1975)年5/7日生 卯年 A型 おうし座)

寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・早高卒/早大卒。民主党本部元職員
平成19(2007)年 荒川区議選初出馬初当選。平成23(2011)年2期目当選。

現在は、民主党荒川区支部幹事長。議会では文教・子育て支援委員会、公共施設老朽化等対策調査特別委員会、議会運営委員会に所属。
家族は妻と娘(5歳・平成20(2008)年12月生)。

